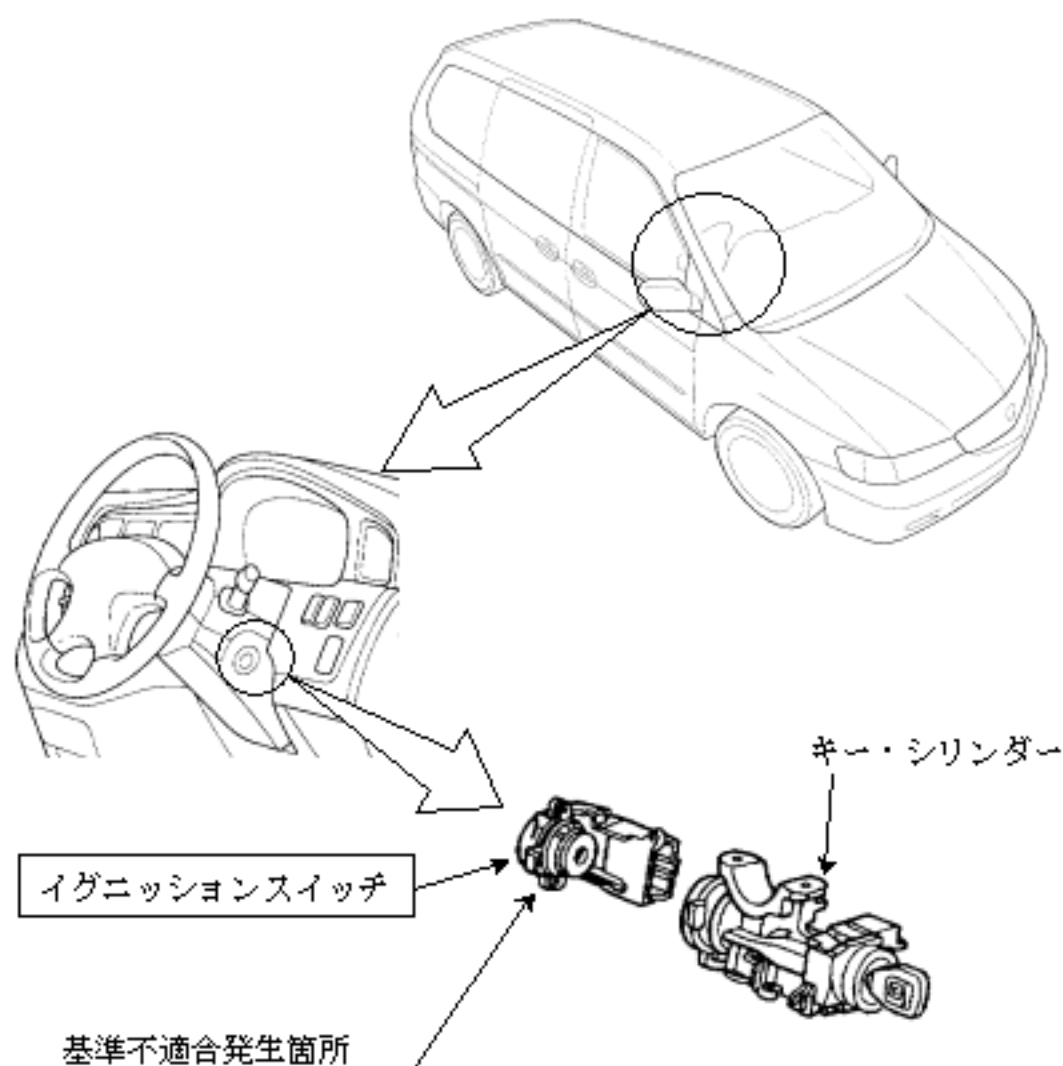


改善箇所説明図



原動機の始動装置において、イグニッションスイッチの接点部に流れる電流値が大きいため、主電源を入れる瞬間に大きなアーク放電が生じ、始動操作の繰り返しにより接点が過度に摩耗して接触圧力が低下するため、走行時の振動等で接点が動き、炭化物に乗り上げ導通不良となることがあり、最悪の場合、突然原動機が停止するおそれがある。

なお、始動操作で、接点が摺動し炭化物を除去するため、再始動は可能である。

改善の内容

全車両、イグニッションスイッチを対策品と交換する。

（対策品の供給に時間を要することから、当面の暫定措置として、全ての使用者に不具合内容を通知し、順次、当該イグニッションスイッチを対策品と交換する。）

注： は交換部品を示す。

識別：運転席側フロントドアチェッカの上側取付ボルトに黄色ペイントを塗布する。